

第1回県央基幹病院整備推進会議 議事概要

1 日時

平成28年12月20日（火）19:00～20:30

2 場所

燕三条地場産業振興センター メッセピア 4階 大会議室

3 出席者

○委員（敬称略）

牛木辰男（新潟大学医学部長）、鈴木榮一（新潟大学医歯学総合病院長）、小池哲雄（新潟県医師会副会長）、柳原俊雄（新潟県医師会理事）、水野春芳（三条市医師会長）、星野清（加茂市医師会長）、古川伸夫（燕市医師会長）、鈴木幸雄（燕労災病院長）、神田達夫（厚生連三条総合病院長）、秋山修宏（県立加茂病院長）、須田武保（県立吉田病院長）、郷秀人（済生会三条病院長）、鎌田健一（三之町病院理事長）、草野恒輔（富永草野病院理事長）、荒川正昭（会長・県福祉保健部参与）

○県

北窓隆子（副知事）、岡俊幸（福祉保健部長）、山崎理（福祉保健部副部長）、星丈志（基幹病院整備室長）

4 概要

（1）あいさつ（北窓副知事）

- ・本日は御多忙の中、御出席いただき、お礼を申し上げます。
- ・県央基幹病院の整備については、整備基本計画を本年7月に策定・公表し、9月県議会において、設計等の予算が可決され、検討から実施の段階に入ってきたところ。
- ・今後は、引き続き関係者の皆様と情報共有するとともに、諸課題や検討事項について、御助言をいただき、御理解を賜りながら、病院整備を進めていきたいと考えており、県央基幹病院整備推進会議を設置することとした。
- ・委員の皆様には、御多忙のところとは存じるが、御協力をお願いしたい。

（2）会長の選任、会長代行の指定

- ・委員の互選により、県福祉保健部参与荒川正昭が、会長に選任された。
- ・荒川会長の指定により、新潟大学医歯学総合病院長鈴木榮一氏が、会長代行に選任された。

（3）荒川会長あいさつ

- ・昨年度は、整備基本計画策定委員会の委員長として、皆様には大変お世話になった。今年度は、整備推進会議の会長を仰せつかったので、引き続き、よろし

くお願いしたい。

- ・ 県央基幹病院の整備については、設計業者を選定するプロポーザル手続きに入っており、さらには、建設地の測量など具体の作業にも取りかかっていると聞いており、大変うれしく思っている。
- ・ 県央医療圏の再編、地域の医療機関が連携した地域完結型の医療の提供という大きな目標のためには、関係者の皆様の御理解と御協力が何よりも大切であるので、よろしくお願いしたい。

(4) 議 事

【議 題】

- ① 県央基幹病院の整備推進体制について
- ② 県央基幹病院の整備に係る進捗状況について

事務局の説明後、意見交換を行いました。

委員からの主な発言の要旨は次のとおりです。

- ・ 基本設計の業者選定に入り、いよいよ動き出したと感じている。建設委員会では、現場の意見を吸い上げていくのが非常に重要である。
- ・ 地域連携や病診・病病連携等において先進的な病院のお話を参考としたいので、この会議にゲストとして呼んでいただきたい。
(事務局回答)
 - ・ よい事例があったら、是非、検討したい。
- ・ 県央基幹病院の整備・運営に当たっては、周辺の県立病院との医療連携を図るかたちで進めて欲しい。
- ・ 県央基幹病院の医師・看護師確保にしっかり取り組むべき。人口10万人当たりの看護師数は、県央地域は魚沼地域と比べてかなり少なく、楽観視すべきではない。
(事務局回答)
 - ・ 平成30年度に燕労災病院の移譲を受けるので、計画的に看護師を確保し、魚沼基幹病院への研修等も行いながら、習熟を図っていききたい。
- ・ 設計に当たっては、県央基幹病院の開院時に中核になる若手医師の意見を吸い上げる仕組みが必要である。
(事務局回答)
 - ・ 新潟大学の先生方にお話をお聞きする機会を作りながら、進めていきたい。

③新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院の運営状況について〔参考報告〕

内山病院長から魚沼基幹病院の運営状況についてご報告いただいた後、意見交換を行いました。

意見交換での主な発言の要旨は次のとおりです。

- ・開院時から医師76名を抱えるのは経営的に苦しいのではないか。
(内山病院長回答)
 - ・病棟がフル稼働していない中、経営的には苦しいが、三次救急を支えるため、高度医療を行うため、学生の教育のためにはこのぐらいの医師数は必要だと思っている。
- ・魚沼基幹病院のお話をお聞きし、県央基幹病院の課題を改めて認識した。医師確保については、新潟大学の教育センターである魚沼基幹病院と同じようにはいかないで、長期的な計画で進める必要があると思っている。救急搬送の受入れ、回復期の病院との役割分担など、ネットワーク作りが必要。
- ・魚沼基幹病院と周辺病院との役割分担はどうなっているのか、周辺病院のお話もお聞きしたい。